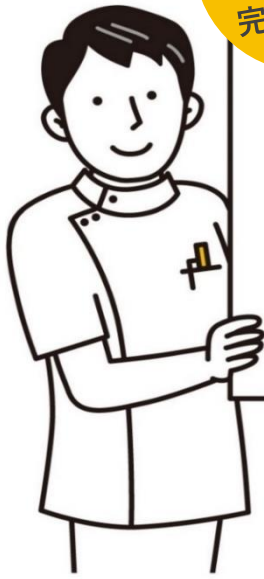


NEW

ドック
オプション
検査
完全予約制



すい臓がん リスク健診の ご案内



初期症状が出にくく発見が難しい“膵臓がん”

初期の膵臓がんは自覚症状がほぼなく、早期発見は困難です。しかし、腫瘍径1cm以下は予後が良い可能性が報告されており、早期発見が重要とされています。

人間ドックでは腹部超音波検査を行います。腹部の脂肪や腸管ガスの影響で描出困難な場合があります。膵臓全体の観察には限界があります。

MRCP (MR胆管膵管撮影) は、MRIで膵管、胆管、胆嚢を撮影する検査です。膵臓がんの大半は膵管がんですので、がんが微小な段階から膵管の拡張や狭窄といった異常所見が多く認められます。また、MRCPは膵臓がんの他にも、膵臓がんのリスクとなる膵嚢胞や、胆管がんや胆嚢がんの発見にも有効です。

膵臓がん全ての発見は困難ですが、早期発見の可能性はあります。下記の『膵臓がんのリスクが高い方』に該当する方は、是非ご検討下さい。

膵臓がんのリスクが高い方

- ・膵臓がんの家族歴
- ・生活習慣 (糖尿病、肥満)
- ・嗜好歴 (喫煙、飲酒)
- ・膵疾患既往歴 (慢性膵炎・膵嚢胞)

但し次のような方は検査を受けられません

1. 心臓ペースメーカー等の電子機器や金属が体内に埋め込まれている方
2. 閉所恐怖症の方



費用

33,000円 (税込)

実施日

人間ドックのオプション検査ですが、同日に検査はできません。
ドック実施翌日以降、平日午後を実施します。時間は予約時にご案内します。

検査前の注意

検査前日：食事制限はございません。
検査当日：朝食 (ジュース、スープ、コーヒーや牛乳・乳製品も含む) は受付時間の6時間前までに済ませ、それ以降は絶食して下さい。
水やお茶 (無糖) はお飲みになれます。
普段内服されている内服薬は、主治医の指示通りお飲み下さい。
但し、昼食時の糖尿病薬は内服できませんので事前に主治医にご相談下さい。

お問い合わせ

静岡済生会総合病院 健康管理センター
TEL : 054-280-5031 (平日8:00~17:00)